



進路だより

令和5年6月29日発行

第1号

都立城東特別支援学校長

佐藤 亜紀子

<担当>進路支援部担当主幹 佐富 新吾

<進路だより発行に当たって>

毎年発行しているこの「進路だより」は、多くの保護者の方にお読みいただき、たくさんの反響をいただいております。個別面談で就労先のことを話題にくださった方もいました。進路について、また、お子さんの将来の生活について考えるきっかけとなっていることに感謝しております。

今年度も年間3回発行する予定（第2号は10月、第3号は2月）ですので、担任や進路担当へ御感想、御質問をぜひお寄せください。

<本校のキャリア教育について>

キャリア教育とは「将来の社会的・職業的自立に向け必要となる能力や態度を育てる教育」であり、端的に言えば「子供の将来の自立にとって必要な力を付けること」ということです。その視点から、本校では各教科の学習とともに、「遊びの指導（小学部低学年）」、「日常生活の指導」「生活単元学習」「社会性の学習（自閉症学級）」、「作業学習（中学部）」等の各教科等を合わせた学習をとおして、挨拶、ルール、身体の動き、援助依頼、働くことへの意識等の力を段階的に身に付けていくことを目指しています。

高等部進学、卒業後の社会参加や就労を見据え、保護者の皆様から御意見をいただきながら、城東特別支援学校のキャリア教育を作り上げていきたいと思っております。御理解と御協力をお願いいたします。

<夏季進路講演会について>

今年度は、キャリア教育に関する進路講演会を、東京都の就労支援アドバイザーである創価大学山内俊久准教授を講師にお迎えして、7月25日(火)午後で開催いたします。時程や講演内容など、改めてお知らせいたします。



<今年度・仕事体験学習>

月	行事	対象学年	内容等
6月	就業体験	小学部5年	学校で働いている人の仕事を知り、体験する。
6月~7月	造園体験	中学部2年	天龍造園と連携して、堅川河川敷公園にてヒマワリの植え替えによる造園体験を行う。
7月	就業体験 進路講演会	小学部6年 保護者、教職員	学校で働いている人の仕事を知り、体験する。 キャリア教育について
9月	清掃体験	中学部1年	東京ビルメンテナンス協会の方を講師とし、清掃の基礎を学ぶ。
11月	社会見学 就業体験	中学部1年 中学部2年 中学部3年	特例子会社「花王ピオニー」を見学する。 のびのび作業所大地に行き、軽作業を体験する。
12月	中学部授業体験 清掃体験	小学部6年 中学部2年	中学部の作業学習を体験する 東京ビルメンテナンス協会の方を講師とし、清掃の基礎を学ぶ。
1月	造園体験	中学部1年	天龍造園と連携して、チューリップの球根を植え替える造園体験を行う。

【中2 造園体験】

天龍造園の方が来校されて、公園を彩るヒマワリの種まきをしました。造園体験をとおして、「働くことを意識する契機とし、働く楽しさや喜びを味わう」ことをねらいとして実施しました。まず天龍造園の方からの、ヒマワリについてのお話と種まきの手順の説明を熱心に聞き、ひとつひとつ丁寧に種をまきました。続いて、種を植えたポットを屋上に持っていき、元気な芽がでるように願いながら水やりをしました。



ヒマワリについてのお話や、土の入れ方について説明していただきました。



土をポットに入れていきます。



土を入れたポットにヒマワリの種をまきました。



屋上に持って行き、水やりをしました。

【小5 就業体験】

生活単元学習の「お仕事を知ろう」という単元で、技能主事さんが普段行っている掃除について、「雑巾の絞り方」と「机の拭き方」を教えてくださいました。初めて行う雑巾の竹刀絞りや机を角から角まで拭くやり方に、みんな真剣な表情で取り組んでいました。



主事さんに雑巾の絞り方の説明をしてもらいました。



雑巾を竹刀絞りで絞る体験をしました。



机の角から角まで拭くやり方を教わりました。